2024年度
日本語
（問題）

<R06182181>

注意事項

一　試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。

二　問題は2～7ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。

三　解答はすべてＨＢの黒鉛筆またはＨＢのシャープペンシルで記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

四　受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に丁寧に記入すること（左の記入例参照）。なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に記入すること。所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。

五　受験番号の記入にあたっては、左の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確にていねいに記入すること。読みづらい数字は、採点処理に支障をきたすことがあるので、注意すること。

（記入例）

５７００１番

⇩

万	千	百	十	一
5	7	0	0	1

（数字見本）

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

六　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。

七　試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにすること。

八　いかなる場合でも解答用紙は必ず提出すること。

九　試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

一　次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

※この部分は、著作権の関係により掲載ができません。

※この部分は、著作権の関係により掲載ができません。

問一　空欄 A ～ E それぞれに入る最も適切な助詞を、次の**ア**～**オ**の中から一つずつ選び、解答欄に記号で答えなさい。（同じものを二回以上使わないこと。）

ア　から　　**イ**　しも　　**ウ**　だけ　　**エ**　でも　　**オ**　ほど

問二　傍線部（a）（b）（c）（e）（g）それぞれの意味の説明として最も近いものを、次の**ア**～**オ**の中から一つずつ選び、解答欄に記号で答えなさい。（同じものを二回以上使わないこと。）

ア　ものごとを行うときの段どりのこと。
イ　ものを考えるときの思考のおよぶ範囲のこと。
ウ　それがあれば、最終的に確かな結論を下せるもの。
エ　不十分ではあっても自身の見解や方法を採用すること。
オ　それが無くなれば、そのものの成立が危うくなるもの。

問三　傍線部（d）（f）（h）（i）（j）それぞれの語の意味として最も適切なものを、次の**ア**～**オ**の中から一つずつ選び、解答欄に記号で答えなさい。（同じものを二回以上使わないこと。）

ア　疑いないこと　　**イ**　落ちつくこと　　**ウ**　欠かせないこと　　**エ**　保つこと　　**オ**　貫くこと

問四　二重傍線部（I）「やはり」は、ここの文脈においてどういうことを言っているのか。その説明として最も適切なものを、次の**ア**～**オ**の中から一つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

ア　西洋ばかりでなく東洋においてさえ物質文化が求められたということ。
イ　もっとも妥当な定義のしかたとして自然科学が用いられたということ。
ウ　西洋においてとほとんど同時期に天文定数が確定してきたということ。
エ　天文学は洋の東西を問わず最も信頼するに足る学問であるということ。
オ　予想どおり中国文明と西洋文明がそれぞれ独自に発展したということ。

問五　二重傍線部（Ⅱ）「この両者のあいだの壁は、インドと中国のあいだに横たわるヒマラヤ山脈よりも乗り越えにくかったであろう」とはどういうことを言っているのか。その説明として最も適切なものを、次の**ア**～**オ**の中から一つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

ア　東洋と西洋の間には越えがたい壁が厳然としてあるが、それを克服するのにはヒマラヤ山脈を越えるほどの覚悟は必要なかっただろう。
イ　古代バビロニアと中国との間にも共通点はあったので、両文化の交流もヒマラヤ山脈を越えて行う交易ほどに困難ではなかっただろう。
ウ　構造や機能、用途がずいぶん違う文字を用いるインド文化圏と中国文化圏との間にもヒマラヤ山脈を越えて人々の交流はあっただろう。
エ　中国の漢字を使う文化と表音文字を使う西洋文化との交流は、峻厳なヒマラヤ山脈のために、たびたび中断されることもあっただろう。
オ　表音文字を使う文化と表意文字を使う文化との違いを越えて交流することは、ヒマラヤ山脈を越えるよりも一層の困難があっただろう。

問六　空欄［※］に入る最も適切な語を、次の**ア**～**オ**の中から一つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

※　ア　目うつり　イ　目かくし　ウ　目くばせ　エ　目ざわり　オ　目じるし

問七　空欄［X］・［Y］・［Z］それぞれに入る最も適切な語を、次の**ア**～**オ**の中から一つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

X　ア　影響関係　イ　精神文明　ウ　天文定数　エ　物質文化　オ　文化交流
Y　ア　会話　イ　記録　ウ　口承　エ　祭祀　オ　平和
Z　ア　および　イ　かなり　ウ　しかし　エ　たとえ　オ　つまり

問八　傍線部②④⑥⑨⑩（それぞれ基本形で表示）の片仮名を漢字に直して解答欄に書きなさい。

②　ノゾく　④　ワかつ　⑥　コトなる　⑨　オモんじる　⑩　ツタわる

問九　傍線部①③⑤⑦⑧の漢字の読みを平仮名で解答欄に書きなさい。

①　向こう　③　度合　⑤　値　⑦　枠組み　⑧　暦

問十　次の**ア**～**オ**の中で本文の趣旨と一致するものを一つ選んで解答欄に記号で書きなさい。

ア　近代化の度合によって西洋と東洋を分けることは、文化史上もっとも妥当な定義のしかたである。

イ　精密科学としての天文学は文化交流史において影響関係を知るうえにさして有効なものではない。

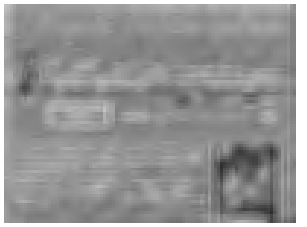
ウ　中国式の天文学の主流はインドから流入したのではなく、それとは独立して発達したものである。

エ　インドの文化を日本人がよく知るようになったのは、明治以後に中国から教えられたことによる。

オ　西洋人は表音文字を用いており、現代文明の多くはこの上に形成されたと言っても過言ではない。

二　次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

日本語は日本人だけのものではありません。世界中のたくさんの人が日本語を勉強したり、仕事で使ったりしています。つい最近のことですが、ドイツの列車でたまたま会ったピアノの先生は日本語を勉強していて、日本にも毎年一回来ているということでした。その人は日本語では簡単なこと［　A　］話せませんが、［　B　］のような日本語のホームページも作っています。



（注　このホームページの写真は内容と関係しないので縮小してあります。）

外国の人の日本語を聞くと、「何か変だ」と思うこともあるでしょう。ですが、［　C　］ういう日本語を分析すると、「そう言いたくなるのも①ムリはない」と思える理由があることが多いです。

［　D　］、外国の人が「おいしいでした」という言い方をすることがあります。②カゴシマ県の人のようにそういう言い方をする日本人もいますが、［　E　］のほうが普通だと思う人が多いでしょう。

［　F　］、「おいしいでした」と言いたくなるのにはわけがあります。「おいしいでした」は、❶のように、形容詞「おいしい」に丁寧さを表す「です」が付き、さらに過去を表す「た」が付いた形です。

❶ おいしい でした　［形容詞］［丁寧］［過去］

「おいしかったです」はどうでしょうか。❷のような形です。

❷ おいしかった です［　G　］

❶と❷では丁寧さを表す「です」と過去を表す「た」の語順が違います。

では、形容詞ではなく動詞のときはどうでしょうか。「行きました」であれば、❸のように、動詞「行く」に丁寧さを表す「ます」が付き、さらに過去を表す「た」が付いた形になるのが普通です。

❸ 行き ました　［　H　］

名詞のときはどうでしょうか。「雨でした」であれば、❹のような形になるのが普通です。

❹ 雨 でした［　I　］

ということは、動詞や名詞の場合は、［　J　］語順になります。

動詞や名詞がその語順であれば、形容詞も同じ語順にしたくなります。そうです。それが「おいしいでした」という形です。というふうに考えれば、外国の人が「［　E　］」ではなく「おいしいでした」を使うのもムリはないということになります。

外国の人は、日本語を聞いたり読んだりしたときに「おかしな」解釈をすることがあります。たとえば、❺を読んだ場合です。

❺ パスタはトマトのパスタを注文。無難で○

この文章は、グルメサイトに③ノっているレストランのクチコミの一部です。「無難で○」は、「トマトパスタは悪くない。よい。」という意味だと解釈するのが普通でしょう。

ですが、これを読んだドイツの人は、「トマトパスタは作るのが難しくない。評価はゼロ点」という意味だと考え、「○」は数字のゼロだと思ったのです。

どうしてそう解釈したか、わかりますか？「無難」は「難しく無い（むずかしくない）」の意味だと考え、「○」は数字のゼロだと思ったのです。

「無難」は「［　K　］」という意味ですが、「難しくない」と解釈したくなるのもわかります。

「○」は「よい」という意味で世界共通だと思うかもしれませんが、［　L　］んなことはありません。欧米などでは、「よい」という意味で、［　M　］「×」を使います。「よい」とか「当てはまる」という意味でチェックマーク「✓」が使われていましたが、「✓」はタイプライターのキーにはなかったので、代わりにエックス「X」を使ったのが続いているのでしょう。

外国の人が使う日本語も、方言や昔の日本語と同じく日本語の一種です。そうした日本語を分析すれば、当たり前だと思っている「普通の」日本語にも実は④フシギなことがたくさん⑤ヒソんでいることが見えてきます。

野田尚史「外国人が使う日本語」国立国語研究所『ことばの波止場』2による（一部改変）

十一　①②③④⑤の片仮名を漢字で解答欄に書きなさい。

十二　空欄［　A　］に最もよくあてはまる平仮名二字を書きなさい。

十三　空欄［　B　］［　C　］［　L　］には「こ、そ、あ、ど」のいずれかの字が入る。適切な平仮名一字を書きなさい（同じものをくりかえして使ってもよい）。

十四　空欄［　D　］［　F　］［　M　］に入る言葉として最も適切なものを次の中からそれぞれ一つ選んで記号で答えなさい（同じものは二度以上使わないこと）。

ア ところで、　イ たとえば、　ウ すなわち、　エ でも、　オ まず、　カ むしろ、

十五　空欄［　E　］に入る表現を書きなさい。

十六　空欄［　G　］［　H　］［　I　］には傍線aのような書き方で言葉（品詞）の並び方が示されている。それぞれについて適切なものを一つ選んで答えなさい。

ア 〔動詞〕〔丁寧〕〔過去〕　イ 〔名詞〕〔過去〕〔丁寧〕　ウ 〔形容詞〕〔過去〕〔丁寧〕
エ 〔動詞〕〔過去〕〔丁寧〕　オ 〔形容詞〕〔丁寧〕〔過去〕　カ 〔名詞〕〔丁寧〕〔過去〕

十七　空欄［　J　］に入るものとしてどのような内容が考えられるか。

・「丁寧さを表す「ます」「です」」
・「過去を表す「た」」

という表現をそれぞれ一回ずつ使って書きなさい。

十八　傍線部bについて、なぜ「おかしな」の部分にかぎ括弧がついているのか、五〇字以上一〇〇字以内で説明しなさい。

十九　傍線部cの「無難」について、

(1) どう読むかを平仮名で答えなさい。

(2) 空欄［　K　］に当てはまる意味として最も適切なものはどれか、一つ選び記号で答えなさい。

ア 危険がなく無事なこと。
イ 問題などがないこと。
ウ 特別に良いというわけではないこと。

(3) 「無難」の「難」の意味と同じ意味で「難」が使われている語を一つ選び記号で答えなさい。

ア 遭難　イ 避難　ウ 難点　エ 災難　オ 難易　カ 難度

二十　次のうち、本文の内容として主張されているものには○、そうでないものには×を解答欄に記入しなさい。

ア 世界中で、たくさんの人が日本語を学んだり、使ったりしているが、「書く」「話す」ことの水準なども人それぞれである。
イ 日本人にとって日本語は自分の考えを述べるために最も大切な言語であるが、最近は大切にしていない人が少なくない。
ウ 外国人は日本人が想像しないような意味で日本語を解釈することがあるが、そうした解釈の自由性が日本語の面白さである。
エ 方言や昔の日本語にも「何か変だ」と思う表現が見つけられるが、その表現について考えてみるとちゃんとわけがある。
オ 日本語を母語としない人の日本語には誤用や誤解があることがあるが、それなりの理由や背景が考えられることがある。

<R06182181>

受験番号	万	千	百	十	一
カナ氏名					
氏名					

（所定欄以外に番号・氏名を書いてはならない）

2024年度

日本語

（解答用紙）

No. 1 ／ 2

採点欄

一

問一 A

問二 (a)

問三 (d)

問四

問五

問六

問七 X

問八 ②　く

問九 ①　こう

問十

B (b) (f)

C (c) (h)

D (e) (i)

E (g) (j)

Y

Z

③ ⑩ わる

④ かつ

⑤

⑥ なる

⑦ み

⑧

⑨ んじる

2024年度

日本語

（解答用紙）

No. 2 ／ 2

採点欄

（この線で二つ折りにして書きなさい）

二

問十一 ①　②　③　④

問十二 A　⑤

問十三 B　C

問十四 D　F

問十五 E　H

問十六 G　I

問十七

問十八

問十九 (1)　(2)　(3)

問二十 ア　イ　ウ　エ　オ